

## 教材・支援機器活用実践事例【ICT】

## 作業製品販売における ICT 活用 「アプリ『レジスタディ』を使用した接客」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・中学部2・3年
	障がい名等	知的障がい
	子どもの実態 (学習上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>数の理解について、1位数程度の理解の生徒から3位数程度の理解の生徒まで実態に幅がある。</li> <li>コミュニケーション面について、自分から他者とやりとりしようとする生徒から、教師が生徒の思いを読み取ることでやりとりをする生徒までいる。</li> <li>実物と写真のマッチングができる。</li> </ul>
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	生活単元学習
	単元(題材)名	単元名「にじのおか祭をしよう～作業製品販売をしよう～」
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習発表会において作業製品販売をする際にアプリを活用し、自分の役割を広げて、見通しを持ちながら販売活動に取り組もうとする。</li> </ul>
教材・教具 支援機器について	教材・教具 支援機器	<p>【使用アプリ】</p>  <p>【アプリ画面】</p>  <p>【活動の様子】</p> 
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○販売活動を通して、自分の役割を果たすことの大切さを知る。</li> <li>○他者と協力しながら販売活動に取り組む。</li> <li>○販売活動に意欲的に取り組んだり、他者とかかわろうとしたりする。</li> </ul> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に活動に参加できるように、事前に生徒が製品の写真撮影とアプリの設定を行い、役割や活動内容に見通したもてるようにした。</li> </ul>
	材料・作成方法等	タブレット端末
子どもの変容や評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品写真をタップするだけで合計金額が表示されるため、計算に気を取られることなく、お客様とのやりとりに集中できた。</li> <li>・計算が難しい生徒でも、少ない支援で会計作業に取り組むことができた。</li> </ul>	